

首都大学東京 図書館本館



首都大教員に聞いた！！

『 学生時代の必読書  
2014 』

ここで紹介している図書は  
 首都大学東京に所属している教員が  
 本学の学生に「**学生時代に読んで欲しい図書**」として推薦した図書です。

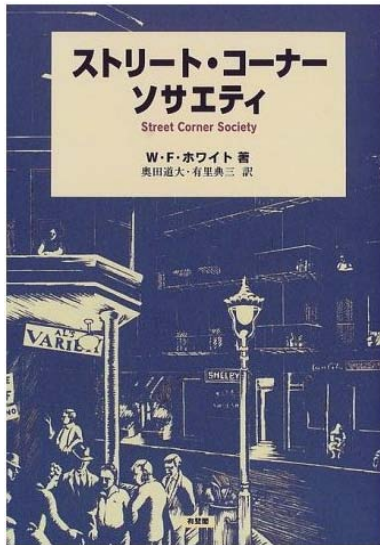
図書館本館に所蔵があり、貸出可能です。※一部を除く  
 (2014年4月から5月の期間は**図書館本館1F入口展示コーナー**に展示しています)

## 学生時代の必読書 2014 タイトル一覧

|    | 所属                           |         | タイトル   | 配置場所          | 請求記号                                     | 掲載  |
|----|------------------------------|---------|--|---------------|--|-----|
| 1  | 人文・社会系<br>社会学コース             | 玉野和志先生  | ストリート・コーナー・ソサエティ   | 3F学生用         | 361.6/W69s/2001                          | p2  |
| 2  |                              |         | 水俣の啓示：不知火海総合調査報告   | 3F学生用         | 519/I66M                                 | p2  |
| 3  |                              |         | 日鋼室蘭争議三〇年後の証言  | 3F学生用         | 366.6/Ka31n                              | p3  |
| 4  | 人文・社会系<br>国際文化コース<br>欧米文化論   | 西山雄二先生  | 社会を変えるには   | 3F学生用         | 309.02/O26s/2012                         | p4  |
| 5  |                              |         | 二十歳(はたち)の君へ:16のインタビューと立花隆の特別講義   | 3F学生用         | 367.6/To46h/2011                         | p5  |
| 6  |                              |         | キャリア教育のウソ  | 3F学生用         | 366.2/Ko64k/2013                         | p5  |
| 7  | 人文社会系<br>国際文化コース<br>日本・中国文化論 | 教員      | 椿の海の記  | 2F学生用         | 913.6/I78t/2013                          | p6  |
| 8  |                              |         | チェルノブイリの祈り：未来の物語   | 3F学生用         | 369.3/A41c/2011                          | p7  |
| 9  |                              |         | 霧氷の花   | 2F学生用         | 913.6/Y44T/1                             | p9  |
| 10 | 経営学系<br>経営学コース・経済学コース        | 山崎志郎先生  | 弊風一斑蓄妾の実例  | 3F学生用         | 384.7/Ku73h                              | p10 |
| 11 |                              | 加藤晋先生   | 美術の物語  | 2F学生用         | 702/G62b/2007                            | p11 |
| 12 |                              |         | 致命的な思いあがり  | 3F学生用         | 331.7/H49h/2-1                           | p11 |
| 13 |                              |         | 若きウェルテルの悩み   | 2F学生用         | 080/I95BS/R-405-1                        | p12 |
| 14 |                              | 松岡多利思先生 | 国家はなぜ衰退するのか：権力・繁栄・貧困の起源  | 3F学生用         | 332/A15k/1・2                             | p13 |
| 15 |                              |         | 国家は破綻する 金融危機の800年  | 3F学生用         | 338.1/R25k/2011                          | p14 |
| 16 | ハツカネズミと人間                    |         | 2F学生用  | 933/St3h/2013 | p14                                      |     |
| 17 | 理工学系<br>数理科学コース              | 鈴木登志雄先生 | Tokyo : from Edo to Showa 1867-1989 : the emergence of the world's greatest city | 2F学生用         | 213.6/Se17t/2010                         | p15 |
| 18 |                              |         | 不完全性定理   | 2F学生用         | 080/I95bs/b-944-1                        | p15 |
| 19 |                              |         | 摘録断腸亭日乗  | 2F学生用         | 上080/I95BS/G-042-0、<br>下080/I95BS/G-42-1 | p16 |
| 20 | 理工学系<br>電気電子工学コース            | 奥村 次徳先生 | 量子力学の冒険  | 3F学生用         | 421.3/G34r                               | p17 |
| 21 | 理工学系<br>機械工学コース              | 吉葉正行先生  | バイオマス・廃棄物発電によるエネルギー利用の最前線と課題：地産地消と地域活性   | 3F学生用         | 501.6/B14s/2013                          | p18 |
| 22 | 地理環境コース                      | 滝波章弘先生  | 葉で見わかる樹木[増補改訂版]  | 2F学生用         | 653.2/H48h/2013                          | p19 |
| 23 |                              |         | 葉っぱで調べる身近な樹木図鑑   | —             | —  | p19 |
| 24 | 作業療法学科                       | 繁田雅弘先生  | 認知症の正体：診断・治療・予防の最前線  | 3F学生用         | 493.7/I27n/2011                          | p20 |
| 25 | 学術情報基盤センター                   | 栗山正光先生  | アメリカの詩を読む  | 2F学生用         | 081.6/I95ib/75                           | p21 |
| 26 |                              |         | アドルフ   | 2F学生用         | 080/I95bs/r-525-1                        | p21 |
| 27 |                              |         | 論文の教室：レポートから卒論まで   | 2F学生用         | 816.5/To17r/2012                         | p22 |

## 『ストリート・コーナー・ソサエティ』

W・F・ホワイト著 奥田道大, 有里典三訳  
有斐閣, 2000



配置場所：本館：3F 学生用  
請求記号：361.6/W69s/2001  
資料 ID：10002326180

人文・社会系社会学コース

玉野 和志 先生

戦後まもない頃のアメリカの都市のイタリア人コミュニティに住み込んだ研究者が、街角にたむろする若者たちとのつきあいを通して、コミュニティの社会構造を参与観察にもとづいて描いたモノグラフ研究の古典的な作品。社会学的な実証研究の神髄を体感するためにお勧めしたい。読みやすい叙述になっているので、初学者でも困難なく読み通すことができるだろう。

人文・社会系社会学コース

玉野 和志 先生

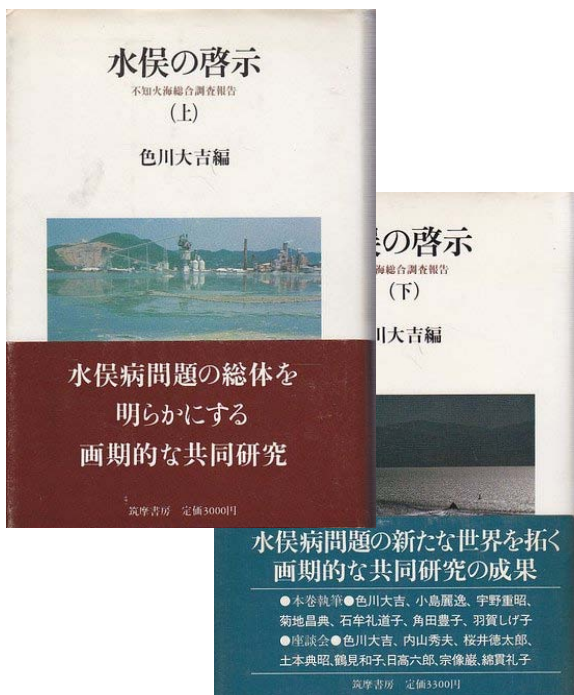
水俣病に苦しむ被害者が改めて周囲の無理解と差別に直面したときに、研究者グループに調査を依頼した。本書は、このような要請に応えようとした社会科学関係の研究者による水俣病研究のひとつの成果である。

若い世代に属する人にとってはもうかなり以前の出来事になってしまったが、日本にもこういう時代があったということを実感する意味でもお勧めできる研究書である。

公害と住民運動の時代に、企業や国家・行政がどのようにふるまったかという、もはや歴史になってはいるが、今でも同じようなことが起こるかもしれないという事実をかみしめてほしい。

## 『水俣の啓示：不知火海総合調査報告』

色川大吉編, 筑摩書房, 1983



配置場所：本館：3F 学生用  
請求記号：519/I66M  
資料 ID：上 000556300、下 000556318

## 『日鋼室蘭争議三〇年後の証言』

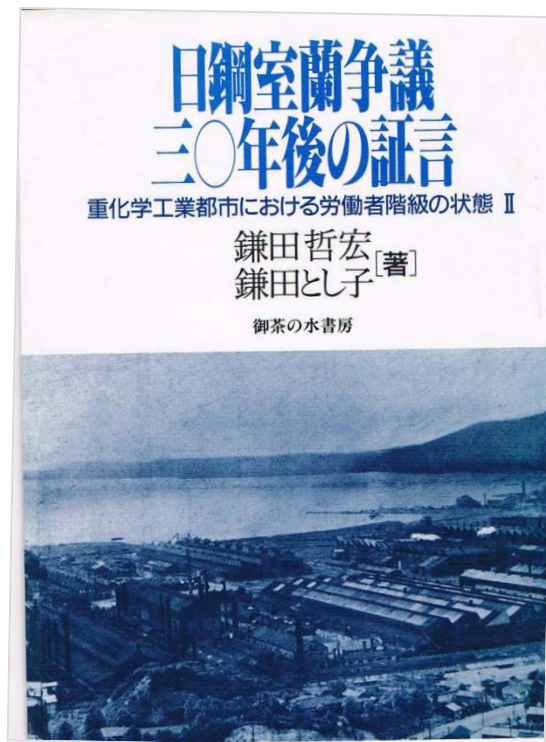
鎌田哲宏, 鎌田とし子著

御茶の水書房, 1993

人文・社会系社会学コース

玉野 和志 先生

長く室蘭の調査研究に従事してきた社会学者が、室蘭の日本鋼管で30年以上前に起こった労働争議についての証言を集めて、記録として再構成したモノグラフである。この日鋼室蘭争議は、三井三池炭鉱の争議とならんで、戦後の日本の労働運動の方向を決した労働争議のひとつである。経営側が第2組合を結成して労働側の分断を図ったという争議である。最後まで第1組合に残り、それゆえ赤貧の生活を強いられながらも、あのとき俺は仲間を裏切らなかったと胸を張る調査対象者のために、社会学者夫妻が筆を取った作品である。



配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：366.6/Ka31n

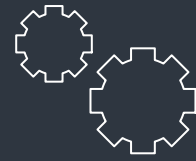
資料ID：10003191519

『社会を変えるには』  
(講談社現代新書)

小熊英二著, 講談社, 2012



配置場所：本館：3F 学生用  
請求記号：309.02/O26s/2012  
資料 ID：10003184704



人文・社会系国際文化コース  
欧米文化論

西山 雄二 先生

東日本大震災以後、原発再稼働反対のデモをはじめとして、さまざまなデモや社会運動が起こっている。それほど話は単純ではないが、かつての党派や組合主導の運動ではなく、個々の市民の自発的な参加が最近の運動の特徴だ。

そうした積極的な動きがある一方、やはり「デモなんて無意味」、「政治家を味方につけなきゃしょうがない」、「自分が参加するのはちょっと……」といった声も少なくはない。

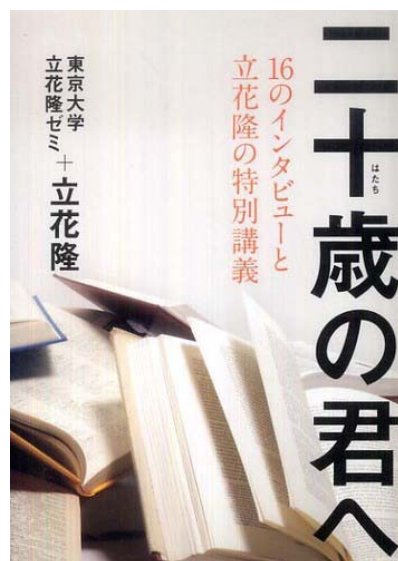
では、そもそも「社会を変える」とはどういうことか。日本の社会運動の意味と歴史、その方法論を解き明かし、私たちの「政治」を身近に感じさせてくれる好著。



## 『二十歳 (はたち) の君へ : 16のインタビューと立花隆の特別講義』

東京大学立花隆ゼミ, 立花隆著

文藝春秋, 2011



人文・社会系国際文化コース  
欧米文化論

西山 雄二 先生

若者は誰もが思い悩む。失敗するかもしれないけれど、避けては通れない決断が必要となるときがある。本書は、東京大学の学生らが若者に向けて編んだインタビュー集。

首都大学東京からは、宮台真司と西山雄二が参加。

配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：367.6/To46h/2011

資料 ID：10002031319, 10002799560

## 『キャリア教育のウソ』 (ちくまプリマー新書)

児美川孝一郎著, 筑摩書房, 2013



人文・社会系国際文化コース  
欧米文化論

西山 雄二 先生

あなたの夢は?」「やりたいことは?」「就きたい職業は?」……小学校からくり返し聞かされてきた将来設計の質問。だが、「やりたいこと(仕事)」は現実のなかで妥協し、自分の軸を磨くことで見えてくるものだ。

「やりたいこと」だけでなく、「やれること」「やるべきこと」の要件が揃うときにはじめて、自分の仕事が見つかるにちがいない。職場体験への参加、キャリアプランの設計、正社員モデルへの希求といった状況を斜めから解きほぐし、シュウカツに駆り立てられる学生に発想の転換をもたらす一書。

配置場所：本館：3F 学生用

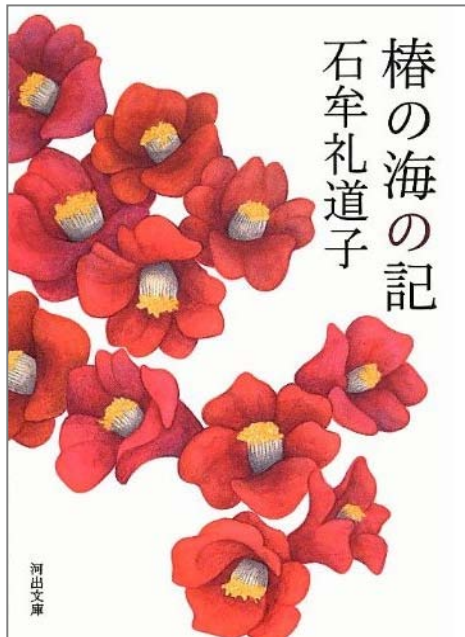
請求記号：366.2/Ko64k/2013

資料 ID：10003184720

『椿の海の記』(河出文庫)

石牟礼道子著

河出書房新社, 2013



配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：913.6/I78t/2013

資料 ID：10003298272

人文・社会系国際文化コース  
日本・中国文化論

教員

「わしゃ土方で、破れ着物を着て、兵隊検査には、ごらんの通り、珠算玉のごたる肋骨しとるけん、通してはもらえんじゃったが、赤心だけは、忠義の心だけは誰にも劣らずあっぱれじゃと、軀が惜しいと、検査官の云わしたです。頭も惜しかと、惜しか頭じゃと、検査官と云わしたです。わしげのばばさまが、陛下さまに危害をするような人か、わしげの家がそういう家か」

昭和六年、日本窒素水俣工場に「天皇陛下さまが行幸のあいだ、不敬この上ないので、本町内の浮浪者、拳動不審者、精神異常者は、ひとりもあまさず、恋路島に隔離の措置」につき、祖母おもかさまを引っ立てようと家に訪ねてきた巡查に対して、切腹せんと父亀太郎が切った啖呵が、なぜ一番心に残るのか、わからない。ほかにも、「十六女郎」や「往還道」など、せつなくうつくしい話はたくさんあるのに。

弱者をそのなかに抱え込んだ家族が、どうしたら歪まずにすむか、という答えが、そこに見いだせるように思うからかもしれない。

## 『チェルノブイリの祈り：未来の物語』（岩波現代文庫）

スベトラーナ・アレクシエービッチ著 松本妙子訳

岩波書店, 2011

人文・社会系国際文化コース

日本・中国文化論

### 教員

長くなるが、引用からはじめたい。

#### 歌詞のない歌

どうかお願いでございます。アンナ・スーシコをさがしてください。彼女は私たちの村に住んでいました。コージュシキ村です。名前はアンナ・スーシコ。

特徴を申し上げます。本に載せてください。せむし、生まれつきの唾、ひとりぐらし、六〇歳。村が移住するとき、彼女は救急車に乗せられ、どこかにつれていかれたきりです。アンナは読み書きができないから、私らに手紙をかけません。ひとりぐらしの者や病人は施設に集められて、かくされたんです。でも、だれも住所を知りません。本に載せてください。

村中で彼女をたいせつにしていました。小さな子どものように世話をしてやりました。薪を割ったり、牛乳を届けたり、夕方ちょっと家にいてやったり、ペチカの火をおこしたり。私らがよその土地をさまよったあげく、故郷の家にもどって二年になります。彼女に伝えてください。お前さんの家は無事だよ、屋根も窓も残っているよ。こわれたり、盗られたりしたものは、いっしょになおそうねと。（中略）

ああ、そうそう、忘れていました。もうひとつ特徴があるんです。どこかが痛い、彼女はゆっくりと歌うのです。歌詞のない声だけの歌を。くちがきけないので、痛いときにはゆっくりと声をのぼすんです。「ア・ア・ア」と訴えます。（65p）

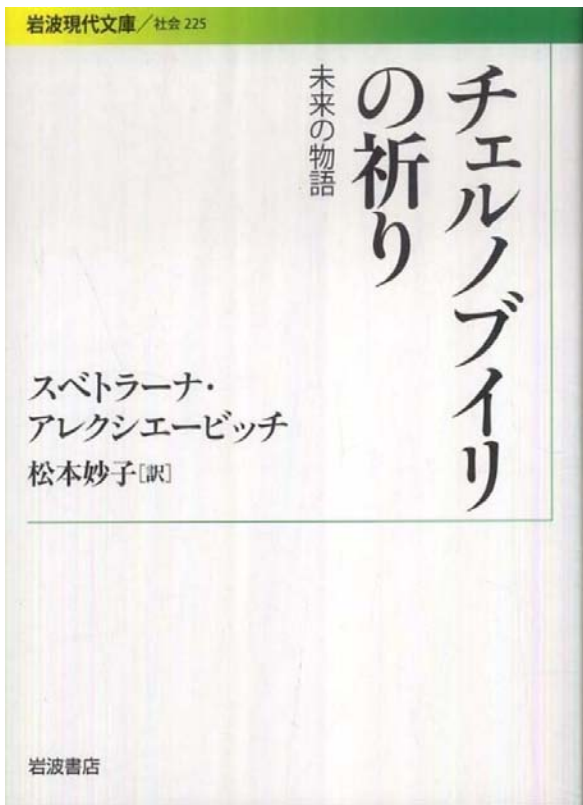
話者は、マリヤ・ポリチョク。肩書きは「隣人」。私はこのひとを知っている。

2011年3月11日の夜、東京電力福島第一原発の電源が喪失したというニュースを聞いて、停電中の福島県の町内の、こどものいる家を、車で一軒一軒訪問して、避難するように話して歩いたという福島の友人がいる。

チェルノブイリの人間の尊厳と、福島のとにどんなちがいがあるというのか。そして、それにくらべて私たちのなんと卑俗であることか。なぜ一番苦しんでいるひとびとがいちばん高い境地に至ることができるのか。

それらの問いに対する答えはまだみつからない。であれば問い続けるしかない。

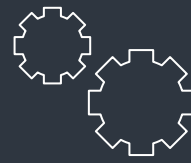




配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：369.3/A41c/2011

資料 ID：10002089813



## 『霧氷の花』

山代巴著

径書房, 1980

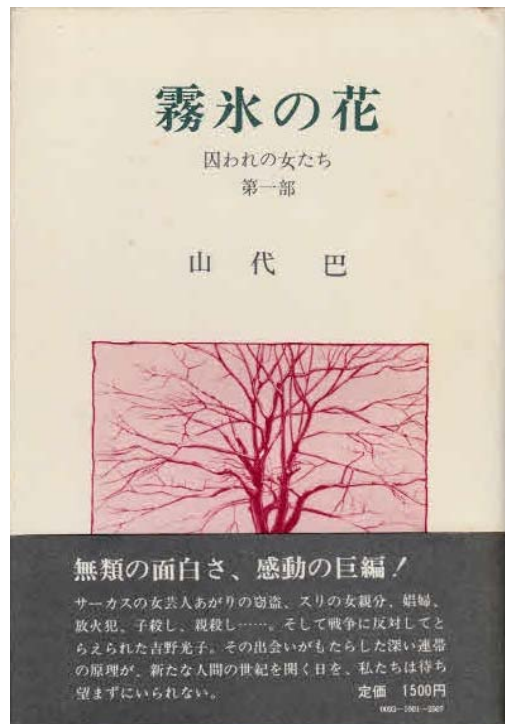
人文・社会系国際文化コース  
日本・中国文化論

### 教員

冒頭の「踏のとう」を推薦します。

広島県三次女囚刑務所。1942年。地理的にも時間的にも遠い「場」にいる女たちが、自分とさほどちがいが無いと思われるのはなぜなのか、女たちの抱える問題は、塙の外も内も、70年前もいまも変わらないからではないかと思えます。

隣の独房から聞こえてくる「踏のとうはおおになる」という子守唄を手がかりに、ある女性の生涯を詩のように描いたこの作品は、『大衆クラブ』掲載当時、赤松俊子（のちの丸木とし）の挿絵がついていたということです。その原典を確認したいと思いつつまだ見ることができていません。



配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：913.6/Y44T/1

資料ID：000725772

## 『弊風一斑蓄妾の実例』 (現代教養文庫)

黒岩涙香著

社会思想社, 1992

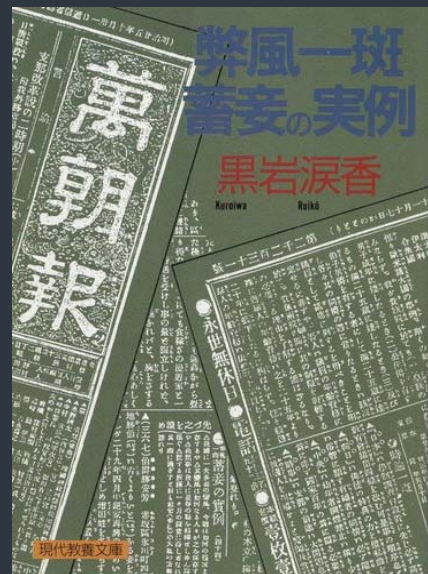
経営学系経営学コース・経済学コース

山崎 志郎 先生

著者の黒岩涙香は、『ああ無情』や『巖窟王』を日本に紹介した翻訳家であり、探偵小説家としても有名だが、日刊新聞「萬朝報」を創刊し、主幹として活躍した明治のジャーナリストでもあった。

本書は「憐れむべきはわが国婦人の境遇より甚だしきはなし」で始まり、下層社会の女性たちの劣悪な人権状況を告発する。本書の元は「萬朝報」に連載された記事である。やり玉に挙げられたのは、お妾を囲う資産家・実業家、高級官僚、政治家たち510人である。犬養毅、井上馨、伊藤博文、原敬、森鷗外ら著名人も容赦なく叩かれ、妾宅の住所、女性の氏名、年齢、そして生家の実情、お妾として囲われるに至った経緯が紹介される。古河財閥を築いた実業家「鉾毒大尽古河市兵衛」などは6人の女性の実情を書かれた上に、「まだ二、三人ある由なれば分かり次第に記すべし」と、ケチョンケチョンの書かれようで、破壊力抜群の記事である。

現代ならば個人情報云々で大変な問題になるだろうし、当時としてもいささか品のないゴシップ記事ではある。詳細は、ここで紹介するのがはばかれるので、現物で確認してほしい。ほぼ100年前の日本社会の様相だが、皆さんの目にはどう映るのだろうか。



配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：384.7/Ku73h

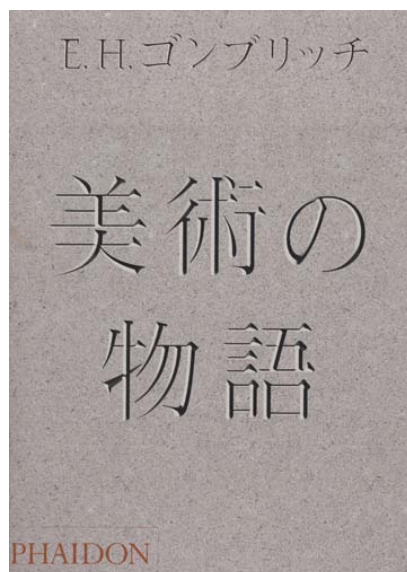
資料 ID：10003284215

## 『美術の物語』

E. H. ゴンブリッチ著

天野衛 ほか 訳

ファイドン, 2007



経営学系  
経営学コース・経済学コース

加藤 晋 先生

本書は、「美術」を通じて、人間と社会の関係について深い洞察を与えてくれます。もっと若い時に読んでおきたかったと感じます。

配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：702/G62b/2007

資料 ID：10000751462

## 『致命的な思いあがり』 (ハイエク全集;第2期第1巻)

F.A. Hayek 著

渡辺幹雄訳

春秋社, 2009



経営学系  
経営学コース・経済学コース

加藤 晋 先生

自由主義者ハイエクの晩年の著作です。彼の思想のエッセンスが理解できるうえに、読みやすいのでお勧めします。

配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：331.7/H49h/2-1

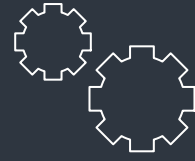
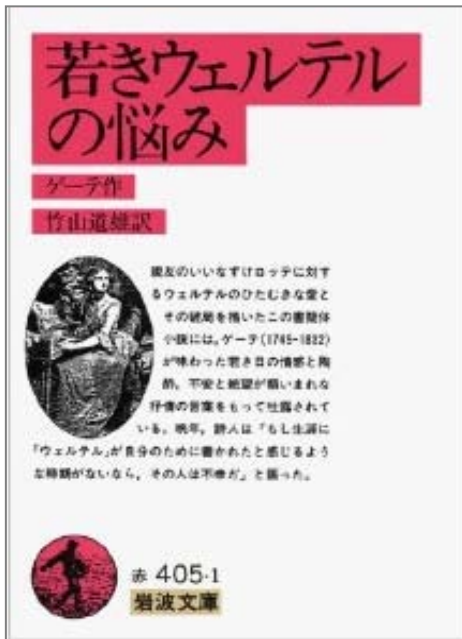
資料 ID：10003298828

『若きウェルテルの悩み』 改版(岩波文庫)

ゲーテ作

竹山道雄訳

岩波書店, 1978



経営学系  
経営学コース・経済学コース

加藤 晋 先生

何度読んでも強い印象を受けます。ナポレオン・ボナパルトも愛読していたとのこと。

配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：080/195BS/R-405-1

資料 ID：000902462



『国家はなぜ衰退するのか：  
権力・繁栄・貧困の起源』(上・下)

ダロン・アセモグル, ジェイムズ・A・ロビンソン著

鬼澤忍訳

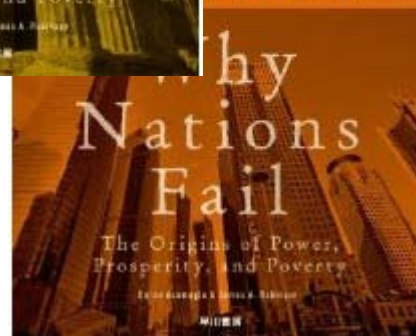
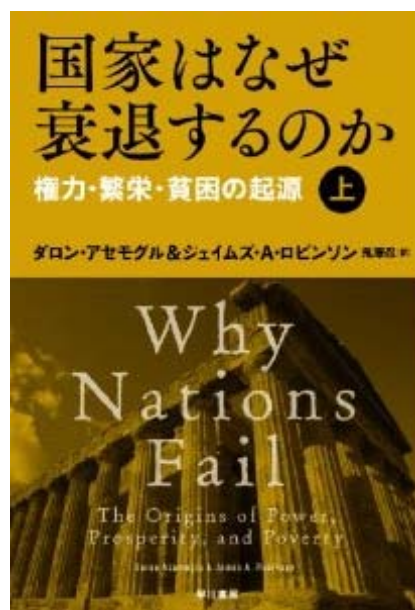
早川書房, 2013

経営学系

経営学コース・経済学コース

松岡 多利思 先生

経済成長を決定する要因はなんであろうか。なぜ世界には富裕国と貧困国が存在するのであろうか。なぜ日本は戦後急発展したのだろうか。なぜアルゼンチンは衰退していったのだろうか。アセモグルとロビンソンは「経済制度」こそ何よりも重要であると主張する。ノーベル経済学賞・有力候補の古典になるであろう力作。



配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：332/A15k/1・2

資料ID：上 10003237220、下 10003237212

## 『国家は破綻する：金融危機の800年』

カーメン・M・ラインハート, ケネス・S・ロゴフ著

村井章子訳

日経 BP 社, 2011



配置場所：本館：3F 学生用

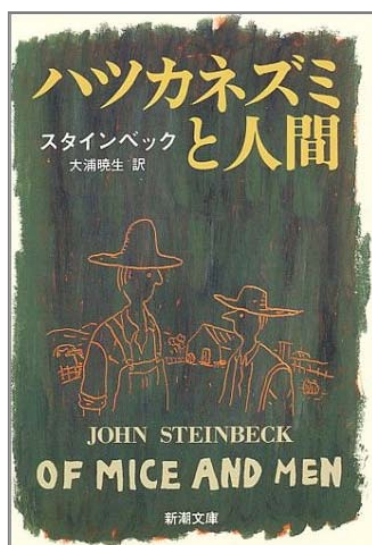
請求記号：338.1/R25k/2011

資料 ID：10002199430

## 『ハツカネズミと人間』 (新潮文庫)

スタインベック著 大浦暁生訳

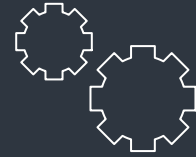
新潮社, 1994



配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：933/St3h/2013

資料 ID：10003298280



経営学系経営学コース・経済学コース

松岡 多利思 先生

人類が金融システムを手にして以来、数百という金融危機に見舞われた。2007年に端を発するサブプライム危機は記憶に新しい。当時は、識者・マスコミが21世紀型の金融危機として世界の終りが近づいたかのような論調であった。この本は、金融危機の歴史を膨大なデータと共に定性・定量的に分析し、金融危機の特徴・共通点を明らかにした。そしてサブプライム危機は決して目新しいものではないと主張する。金融を学ぶ者にとって必須の好著。

経営学系経営学コース・経済学コース

松岡 多利思 先生

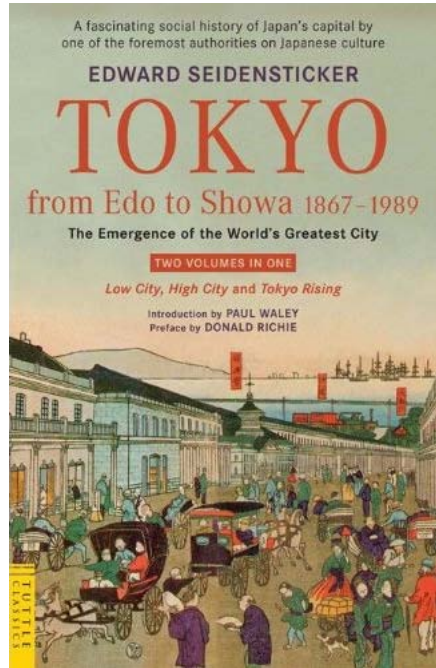
アメリカを底辺で支える労働者を通じて人間の「生き方」考えさせる傑作。本当によい小説は生きる上で必要な「心の温かみ」を与えてくれます。本書がまさにそれです。心に残ります。



## 『Tokyo : from Edo to Showa 1867-1989 : the emergence of the world's greatest city』

Edward Seidensticker 著

Tuttle, 2010



理工学系数理科学コース

鈴木 登志雄 先生

江戸幕府の終焉、関東大震災そして東京大空襲という幾度もの危機を経て今日に至る東京の変遷を綴った書。“Low City, High City” (1983), “Tokyo Rising: The City Since the Great Earthquake” (1991) の合本。

配置場所：本館：2F 学生用

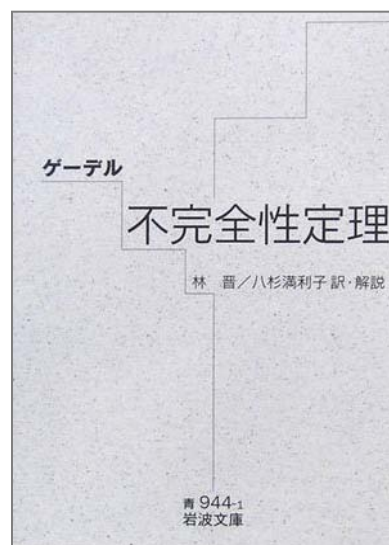
請求記号：213.6/Se17t/2010

資料 ID：10003298299

## 『不完全性定理』 (岩波文庫)

ゲーデル著 林晋, 八杉満利子訳・解説

岩波書店, 2006



理工学系数理科学コース

鈴木 登志雄 先生

ゲーデルの原論文を翻訳したものが前半、後半は訳者による長大な解説である。解説はヒルベルト学派のロジックへのアプローチを詳しく紹介しており、読み応えがある。

配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：080/195bs/b-944-1

資料 ID：10000499874



『摘録断腸亭日乗』(上・下)(岩波文庫)

永井荷風著 磯田光一編

岩波書店, 1987



配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：上 080/I95BS/G-042-0、  
下 080/I95BS/G-42-1

資料 ID： 上 002072520、  
下 002084146



理工学系  
数理科学コース

鈴木 登志雄 先生

大正時代から 1950 年代までの日記。著者独特の筆致で当時の東京の姿を描き出している。



## 『量子力学の冒険』

トランスナショナルカレッジオブレックス編

言語交流研究所ヒッポファミリークラブ, 1991

配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：421.3/G34r

資料 ID：016275912

※『フーリエの冒険』、『DNA の冒険』も  
所蔵しています



理工学系  
電気電子工学コース

奥村 次徳 先生

学校で教わらなくても、赤ちゃんは自然にことばを身につけていきます。賛否はあると思いますが、「人間は誰でもそのことばの話されている環境さえあればそのことばを習得できる」(榊原 陽、<https://www.lexhippo.gr.jp/what/start.php>) との指摘があります。この仮説の下に、数学や物理学には全くの素人であるサラリーマンや主婦、そして高校生からご隠居さんまでが、悪戦苦闘しながら量子力学の「ことば」をマスターするまでの過程を克明に記録したのがこの本です。

もちろん量子力学の入門書としても大変優れていますが、私はこの本を、大学における学びのスタイルの一つの好例として推薦したいと思いません。素人たちがワイワイガヤガヤやりながら、初期の量子論から始めて、最後にはシュレジンガー方程式の本質までをも自分たちのものにしてしまいます。ポイントポイントで専門家のコメントや解説は入るものの、新しいことを学ぶ上で、「生徒」どうして議論することが非常に効果的であることが、この講義録からよくわかります。ナイーブであっても拙くても、自分が理解したことや分からないことを、自分自身の言葉で表現することが大事ですね。

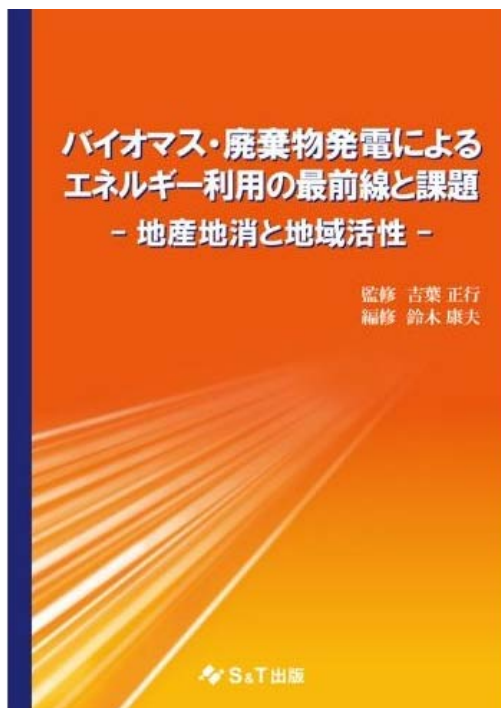
このシリーズは、『フーリエの冒険』、『DNA の冒険』と合わせて三部作になっておりこちらもお勧めです。



『バイオマス・廃棄物発電による  
エネルギー利用の最前線と課題：  
地産地消と地域活性』

吉葉正行監修 鈴木康夫編

S&T 出版, 2013



理工学系機械工学コース

吉葉 正行 先生

今後の我が国のエネルギー需給において重要な位置を占めるバイオマス・廃棄物を起源とする発電やエネルギーの利用に関する技術、政策・施策、事業化などの局面から現在の最前線情報を提供するとともに、多面的観点から克服すべき課題なども指摘している。

配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：501.6/B14s/2013

資料 ID：10003284405



## 『葉で見わかる樹木』 [増補改訂版]

林将之著

小学館, 2010

配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：653.2/H48h/2013

資料 ID：10003298801



## 『葉っぱで調べる身近な樹木図鑑』

林将之著

主婦の友社, 2008

※この図書は、品切のため本館では入手できませんでした。ご覧になりたい方は地理環境コース図書室にてお申し出ください。



### 地理環境コース

#### 滝波 章弘 先生

外へ出て、回りを見て必ずあるものは、木ではないでしょうか。しかし、その木が何の木か分からない人も多いと思います。少なくともすべての木が分かる人は少ないでしょう。

この二冊は、何の木かを、葉に注目することで教えてくれる本です。これを片手に外を歩くと、今まで見えていなかった自然や風景が見えてきます。木は、若木か老木、夏か冬、選定の仕方でも、かなり違って見えます。しかし、この本を読めば、葉に焦点を絞っているものの、枝や幹についても補足があるので、その心配はあまりありません。

他にも、この本にはおもしろい点があります。それぞれの木に関係する文化的、社会的、地域的な説明も所々にあって、単に自然環境だけでない事柄が分かります。まったく木について知識のない人でも、分かりやすく、勉強になります。

二冊は同じ著者ですが、両方持ってもいいですし、片方だけでも充分役に立ちます。それぞれに微かな違いがあって、決して出版社を変えただけではない丁寧な作りですし、だからといって両方ないと用が足りないような不十分な作りでもなく、とても不思議な価値のある本です。

『認知症の正体 :  
診断・治療・予防の最前線』  
(PHP サイエンス・ワールド新書)

飯島裕一, 佐古泰司著

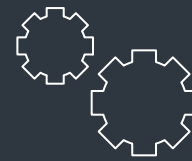
PHP 研究所, 2011

作業療法学科

繁田 雅弘 先生

アルツハイマー病に代表される認知症について、診断と治療と介護などを最新の知識とともにジャーナリスト（信濃毎日新聞社の記者）が解説した書籍。

医療専門職でない著者たちがここまで過不足なく正確に説明していることに驚いた。医師などの医療専門職がこうした本を著すと、自分の研究領域に偏ったり、自己の主張を強調しすぎるが、この本は実にバランスよく書かれている。関係の専門書を丁寧に読み解き、関連学会にも足繁く通ったのではないだろうか。認知症の専門医や専門家が舌を巻く一冊。



配置場所：本館：3F 学生用

請求記号：493.7/I27n/2011

資料 ID：10003191584



## 『アメリカの詩を読む』

川本皓嗣著

岩波書店, 1998



学術情報基盤センター

栗山 正光 先生

かゆいところに手が届くような丁寧な説明で、アメリカ人が親しんできた詩の数々をじっくり味わうことができる。

アメリカに対するイメージが変わるかも。

配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：081.6/I95ib/75

資料 ID：008075916

## 『アドルフ』 (岩波文庫)

コンスタン作 大塚幸男訳

岩波書店, 1965



学術情報基盤センター

栗山 正光 先生

ヒトラーとは無関係。恋愛心理小説の古典。短いので挫折することなく読み通せる(たぶん)。

フランスに対するイメージが変わるかも。

配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：080/I95bs/r-525-1

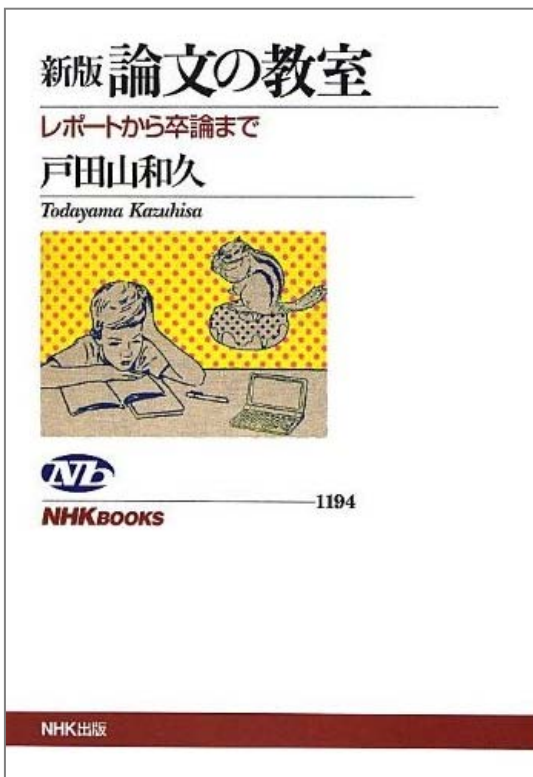
資料 ID：10000920936



## 『論文の教室 : レポートから卒論まで』

戸田山和久著

NHK 出版, 2012



学術情報基盤センター

栗山 正光 先生

文系学生向けに論文の書き方を説明した本は山ほどあるが、本書は其中でも読者を飽きさせないよう工夫されていて、おすすめ。

過去の論文作法本の名著も踏まえているし、参考文献の紹介も充実。

配置場所：本館：2F 学生用

請求記号：816.5/To17r/2012

資料 ID：10002724435



学生時代の

今だからこそ

読んで欲しい

首都大教員に聞いた！！

「学生時代の必読書」2014

発行日 : 2014年4月

発行 : 首都大学東京 図書館本館 受入担当

T E L : 042-677-2407

E-MAIL : lib@tmu.ac.jp